

情報教育支援士養成講座 受講生募集

小学校からプログラミング教育が必修化されるなど、学校教育では、コンピュータやネットワークの活用とともに、情報教育の推進が求められています。

しかし、「教える人や支援する人が少ない」のが現状です。

そこで、この講座では、本学の施設・設備・経験・知識を活かし、学校が置かれた状況の支援を目指して情報教育支援士を養成します。

受講対象者

- ・情報教育に関心があり、高等学校を卒業又はこれと同等以上の学力があると認められる社会人。
- ・パソコンの基本操作ができる方。

会 場

九州工業大学情報工学部 (飯塚市川津680-4)

九州工業大学サテライト福岡天神 (天神イムズ11F)

※遠隔講義システムを活用していますので、どちらの会場でも受講できます。

申込み期間

2019年2月12日(火)～2019年4月19日(金)

募集定員

会場受講者 30名程度

※全8科目修了された方には「九州工業大学情報教育支援士」の称号を授与します。

申込み方法

WEBの申込みフォームを利用して申込みできます。

また、受講申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送での申込みも可能です。

詳しい情報は、九州工業大学情報教育支援士HPをご覧ください。

<http://www.josi.kyutech.ac.jp/>

九州工業大学 情報教育支援士養成講座受講申込書

フリガナ			性 別	生年月日	
氏 名			男 ・ 女	昭和 ・ 平成 年 月 日	
E-mailアドレス	(自宅 ・ 勤務先 ・ 携帯)				
フリガナ					
住 所	〒 電話 () ・ 携帯 ()				
開講科目	受講希望	開講科目	受講希望	開講科目	受講希望
情報リテラシー【必修】		情報倫理		プログラミング*	
プログラミング入門Ⅰ・Ⅱ		情報社会と教育		情報ネットワーク*	
情報教育概論		実習ガイダンス・実習・実習報告		マルチメディア技術*	
				データ構造とアルゴリズム*	
受講希望場所	情報工学部(飯塚市)		サテライト福岡天神(福岡市)		

※「受講希望」欄及び「受講希望場所」欄に○をつけてください。＊を付した4科目のうち2科目が修了要件です。「プログラミング入門Ⅰ」を受講後2科目選択して頂きます。

※1科目より申込みできますが、「情報リテラシー」は必修とします。科目の詳細、受講料は裏面をご覧ください。

※記載頂いた個人情報は、本講座に関する業務のみに使用し、それ以外の目的で使用しません。

お問い合わせ先

九州工業大学情報工学部 連携教育推進室

〒820-8502 飯塚市川津680-4 TEL 0948-29-7529 ・ FAX 0948-29-7519

E-mail renkei-edu@josi.kyutech.ac.jp

2019年度 講義日程及び詳細

開 講 科 目	日 程	受 講 料	講 義 内 容
情報リテラシー	5月12日(日) 5月19日(日) 5月26日(日) 6月2日(日)	9,800円	コンピュータを扱う基本的な技術とコンピュータに関する基本的な知識を身に付けることを目的とします。コンピュータの利用については、基本的な操作からオフィスソフトの利用方法、インターネットの利用と問題点を学びます。
プログラミング入門Ⅰ	5月25日(土) 6月1日(土)	9,800円	マウス(ロボットねずみ)を用いてプログラミングの初歩を学び、続いてプログラミング言語Cを用いて、プログラミングの基礎を学び、コンピュータによる問題解決の手段としての基本を学びます。最低限の内容しか含んでいないので、できるだけ「プログラミング入門Ⅱ」も受講してください。授業では主に演習により内容を修得します。
プログラミング入門Ⅱ	6月8日(土) 6月15日(土)		少し複雑な問題を解くためのプログラミングを学びます。そのための「配列」の使用法や「関数」の書き方を中心に学びます。さらに進んだ内容については、「プログラミング」及び「データ構造とアルゴリズム」を受講してください。授業では主に演習により内容を修得します。
情報教育概論	6月29日(土) 7月13日(土)	4,900円	小・中・高校における情報教育の目標や内容、実施状況を概説し、情報教育支援士の意義や仕事内容、仕事の実態等について、事例を示しながら具体的に解説します。さらに、児童生徒に接する際の留意点等、情報教育支援士として活動するための基礎的な知識を習得します。
プログラミング	6月22日(土) 6月30日(日) 7月14日(日) 7月21日(日)	9,800円	プログラミング言語Cを用いて、プログラムとは何か、プログラミング言語にはどのような機能があるか、現実の問題を計算機によってどのように解決するかを教授します。授業では主に演習により内容を修得させます。
情報ネットワーク	7月28日(日) 8月4日(日) 8月18日(日) 8月25日(日)	9,800円	ネットワーク工学の基本を、毎日使うウェブ/メールの仕組みや、ネットワークのトラブル対応に役立つ知識の面から、学びます。範囲は、原理の学習からパソコンのネットワークコマンド操作やウェブページ作成、さらに信号データの解読までを含みます。
情報倫理	9月7日(土) 9月8日(日) 9月14日(土) 9月15日(日)	9,800円	スマホとSNSのネット社会における特徴を概観し、事例を示しながら解説します。また、情報社会の光と影について、適切に適応できる知識や技術等、情報モラルのスキルを習得するための演習を行ないます。
情報社会と教育	10月5日(土) 10月13日(日) 10月20日(日) 10月27日(日)	9,800円	情報技術の革新がもたらす社会的影響について講義します。さらに、情報社会における教育の変革や情報化について理解を深めるとともに、情報教育や教育の情報化におけるICT支援の内容や方法について扱います。
マルチメディア技術	11月2日(土) 11月10日(日) 11月17日(日) 11月23日(土)	9,800円	マルチメディア技術を学習します。ネットワークアプリケーション、GUI、音声メディア、3Dグラフィックス、アニメーションなどを学習します。また、processing言語を用いた演習を通して、マルチメディアに関する理解を深めます。
データ構造とアルゴリズム	11月30日(土) 12月7日(土) 12月14日(土) 12月22日(日)	9,800円	「計算機で問題を解く」ためには、データを表現する「データ構造」とデータを処理する「アルゴリズム」を適切に選ぶことが必要となります。この講義では、抽象データ型に基づく構造化プログラミングの実践について学びます。また、基本的なデータ構造の代表として文字列やスタックなどを取り上げて、それらを用いたC言語によるプログラミングを学びます。
支援士実習ガイダンス 支援士実習 支援士実習報告	5月12日(日) 7月～3月(予定) 2月予定(1日)	14,700円	支援士実習は、土日や平日の夜を中心に近隣の小中学校や生涯学習の現場で講師の指導を受けながら、情報教育支援活動を行います。実習の修了単位は、半日実習×6日が基準となっており、実習は希望する日程や実習を選んで受講できます。支援士実習を行うにあたり、事前にガイダンスや実習修了後に報告会を行います。

※5月12日(日)10:30～12:30まで、開講式及びオリエンテーションを実施します。

※「プログラミング入門Ⅰ」のみでも「プログラミング入門Ⅰ」及び「プログラミング入門Ⅱ」両方受講でも受講料は9,800円となります。

ただし、修了要件は「プログラミング入門Ⅰ」のみです。なお、「プログラミング」を受講される方は、「プログラミング入門Ⅱ」も受講してください。

修了生の声

情報教育支援士養成講座を修了したメンバーは、自らの想いや願いを実現させるため、各地域でパソコン教室の講師や学校現場でのICT支援員、プログラミング教室の開講等精力的に活動しています

